

## 第24回 櫻井徳太郎賞 論文・作文募集のお知らせ

板橋区教育委員会

本賞は、民俗学・歴史学・考古学を通じ、地域を基盤にした学問の発展・発達と、地域を活かす立場から研究を進める人材の育成を図るとともに、次代を担う青少年の地域研究の奨励と、郷土愛を育むことを目的としています。

フィールドワークや一次資料を対象とした調査・研究による論文（一般の部・高校生の部）、作文（小・中学生の部）を公募し、優秀作品には賞を授与します。

### 募集要項

#### 《一般の部》（大学生・大学院生を含む）

##### 募集内容

日本を含む東アジア地域に限定したテーマを設定し、民俗学(民俗芸能を含む)・歴史学・考古学的手法により調査・研究をしてまとめた研究論文。特にフィールドワークなどによって発掘した新しい資料や知見に基づき、学際的な視点によってまとめられた論文を募集します。ただし、過去の櫻井徳太郎賞大賞受賞者は応募することができません。

##### 文字数・体裁

- ・20,000字以上、30,000字以内（400字詰原稿用紙換算50～75枚）。
- ・縦書、横書は任意で、1枚ごとに頁番号をつけてください。
- ・本文とは別に、表紙（論文題名と住所・電話番号・氏名・生年を明記）と、論文要旨（800字程度）をつけてください。
- ・パソコン等使用の場合は、A4判用紙に40字×30行一段組で印字してください。
  - ＊図・表・写真は文字数に含めません。
- ・フィールドワーク等の現地調査で得た資料情報、調査記録写真を必ず添付してください。

締切 令和7年9月8日（月）消印有効

#### 《高校生の部》

##### 募集内容

地域を限定して歴史・民俗学的なテーマを選び、フィールドワークや一次資料の調査を通して、個人で調べたことをまとめた論文、または共同で調査・研究をしてまとめた成果物を募集します。

##### 文字数・体裁

- ・個人、共同研究いずれも4,000字以上、16,000字以内（400字詰原稿用紙換算40枚以内）。
- ・共同研究については、800字程度で研究の目的と成果をまとめた要旨をつけてください。
- ・縦書、横書は任意で、1枚ごとに頁番号をつけてください。
- ・本文とは別に、表紙（題名と住所・電話番号・氏名・学校名・学年を明記）をつけてください。
- ・パソコン等使用の場合は、A4判用紙に40字×30行一段組で印字してください。
  - ＊図・表・写真は文字数に含めません。
- ・フィールドワーク等の現地調査で得た資料情報、調査記録写真を必ず添付してください。

締切 令和7年9月8日（月）消印有効

## 《 小・中学生の部 》

### 募集内容

身近に存在する古くからあるものや昔の生活について、自らが実際に訪れたり、大人から聞き取りをしたりすることにより、感じたことやわかったことなどをまとめた作文を募集します。

### 文字数・体裁

- ・自筆の場合は、中学生は400字詰原稿用紙で3～7枚（1,200～2,800字）、小学生は400字詰原稿用紙で2～7枚（800～2,800字）とし、パソコン等使用の場合はA4判用紙に40字×30行一段組で印字してください。
- ・縦書、横書は任意とします。
- ・自らが実際に訪れた場所、調べたものの記録（表や図版）や写真・地図等を必ず添付してください。
- ・参考にした図書や資料名を必ず書いてください。
- ・本文とは別に、表紙（題名・住所・電話番号・氏名・学校名・学年を明記）をつけてください。

### 締切

**令和7年9月8日（月）消印有効**

### 留意事項

- （1）いずれの部も二重投稿は不可です。
- （2）いずれの部においても、応募者自身が執筆した未発表のものに限ります。A I（人工知能）により生成、利用した作品は応募不可です。
- （3）作品の審査前後にかかわらず、盗作、不適切な引用等があった場合は審査対象外とします。

### 賞・その他

#### 一 賞 一

一般の部                      大賞または奨励賞 1編      大賞賞金 30 万円または奨励賞賞金 20 万円

※一般の部の受賞はいずれか一賞のみとなります。また、受賞該当者がいない場合もあります。

|         | 最優秀賞(各1編) | 優秀賞(各3編)  | 佳作(各5編)   |
|---------|-----------|-----------|-----------|
| 高校生の部   | 図書カード5万円分 | 図書カード2万円分 | 図書カード5千円分 |
| 小・中学生の部 | 図書カード2万円分 | 図書カード5千円分 | 図書カード2千円分 |

#### 一 発表・公開 一

- ・審査結果は12月上旬頃に通知いたします。
- ・授賞式は令和8年3月を予定しています。
- ・受賞論文・作文と受賞者の氏名・学校名・学年などは、『第24回櫻井徳太郎賞受賞論文・作文集 歴史民俗研究』に収録するとともに、板橋区ホームページで公開いたします。
- ・各受賞作品の著作権については著者に帰属しますが、出版権は主催者に帰属します。

### 審査委員（※敬称略）

久保田 昌希（駒澤大学名誉教授、歴史学）      真野 俊和（元筑波大学教授、民俗学）  
酒井 清治（駒澤大学名誉教授、考古学）      茂木 栄（國學院大学名誉教授、民俗芸能）

### 応募・問い合わせ先

〒173-8501 東京都板橋区板橋2-66-1 板橋区教育委員会事務局生涯学習課文化財係   
TEL 03-3579-2636 / FAX 03-3579-2635（生涯学習課直通）  
URL <https://www.city.itabashi.tokyo.jp/bunka/bunkazi/sakurai/index.h> 

表に「櫻井徳太郎賞△△の部応募作在中」と朱書きしたうえ、「簡易書留」もしくは「レターパック」にて郵送するか、または持参してください。応募論文・作文は返却しないため、コピーや控えは手元に残すようご注意ください。作品返却が必要な場合は、切手を貼った返信用封筒を同封してください。